

NORNE 断熱仕様での納め方について

NORNEを断熱仕様(熱貫流率: $0.48\text{W}(\text{m}^2 \cdot \text{k})$ 以下)で納めるには、
こちらの説明書にしたがって施工をお願いいたします。

必要製品

NORNE 高気密型床下点検口 ……SPF-R6060TS-WT

NORNE 体組成計 ……………RD-60S

断熱蓋・断熱枠セット ……………BU-SPF-R60DC2(カタログ未掲載)

気密材 ……………BU-SPF-R-KM(カタログ未掲載)

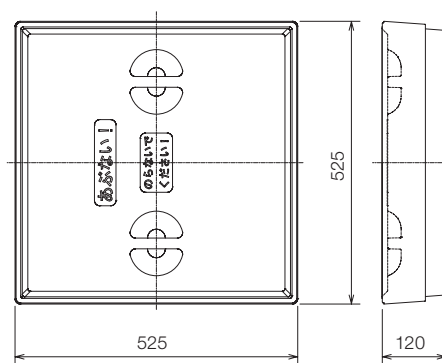
※カタログ未掲載の部材の価格や納期につきましては、各営業所にご確認ください。

※施工にあたっての注意事項はNORNEと共通になりますので、そちらをご確認ください。

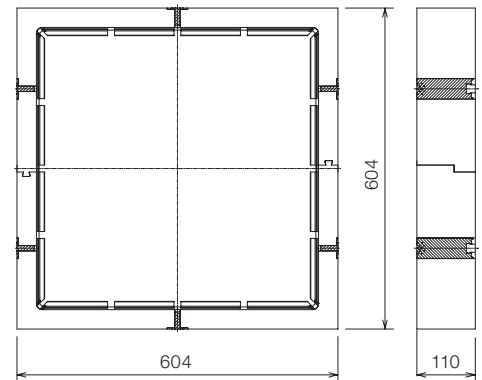
■断熱蓋・断熱枠セット (BU-SPF-R60DC2)

- ・断熱蓋 : 1コ
- ・断熱枠 : 1セット
- ・取付ネジ($\phi=57\text{mm}$) : 6本/袋
- ・断熱枠支持ブラケット : 6コ

●断熱蓋図

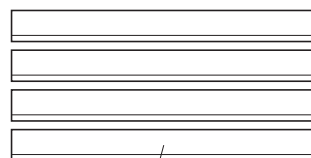


●断熱枠セット図

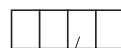


■気密材 (BU-SPF-R-KM)

- ・気密テープ付パッキン : 4コ
- ・下地テープ : 4コ
- ・コーナー用三角パッキン : 4コ



気密テープ付きパッキン



下地テープ



コーナー用三角パッキン

⚠注意

断熱枠支持ブラケットは断熱枠に取り付いた状態で納品されますが、開梱時に万一断熱枠支持ブラケットが断熱枠から外れている場合は、図のように適切な位置に戻してから施工してください。

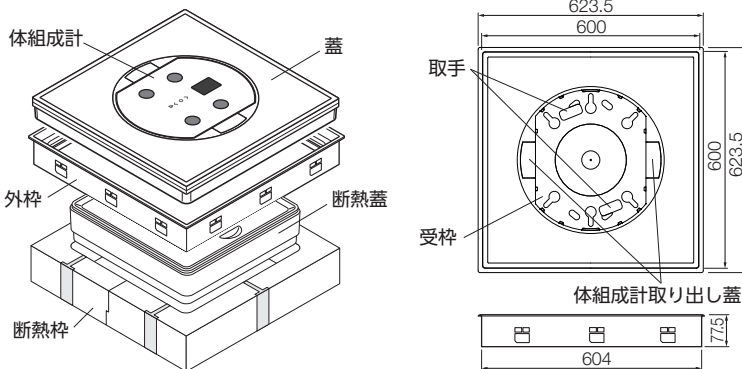
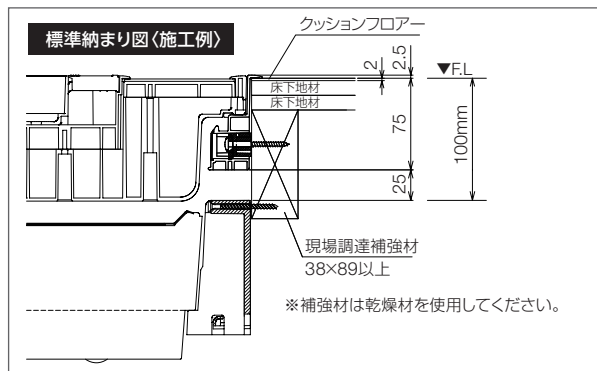


下をはめてから
矢印の方向に
はめ込みます。

1 施工の前に

気密住宅の場合は、防湿・気密層が切れないようにしてください。

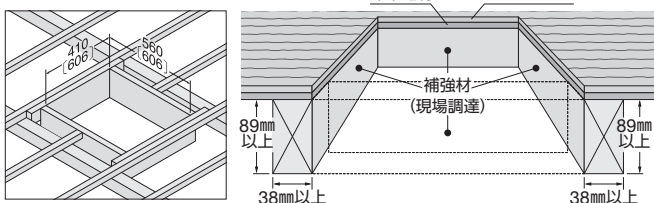
■NORNE断熱仕様イメージ図 ※NORNE専用点検口/体組成計は別売品



2 下地の準備

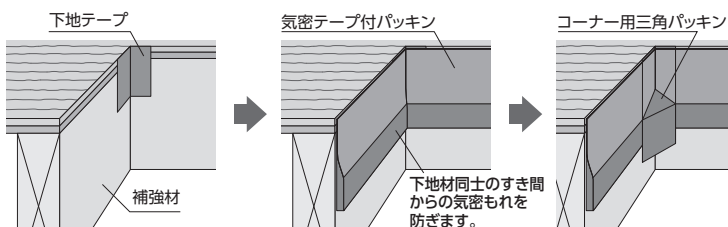
1 606×606mmの開口部をつくる

幅38mm以上、高さ89mm以上の補強材で四方に下地を組みます。
※補強材には乾燥材をご使用ください。
※床の開口部が荷重に耐えられるよう、下地組みは十分強度が確保できるように施工してください。



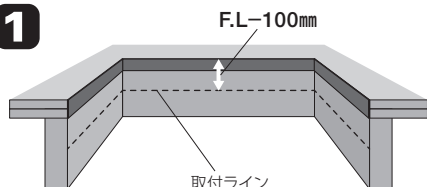
2 気密処理をおこなう

- ①コーナー部に付属の下地テープのみを貼ってください。
- ②下地材の側面に付属の気密テープ付きパッキンを貼り気密処理をしてください。
- ③コーナー用三角パッキンを、さらに上から貼ってください。



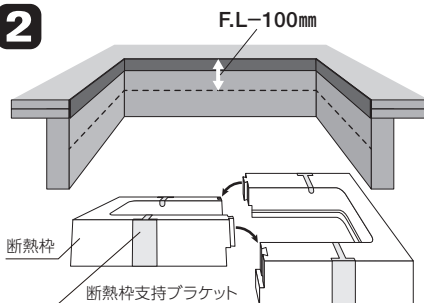
3 断熱枠と外枠の施工手順

1



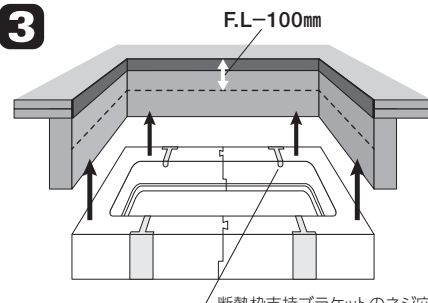
F.Lより100mm下がった位置に取付ライン (断熱枠の天面となる線) をつけます。

2



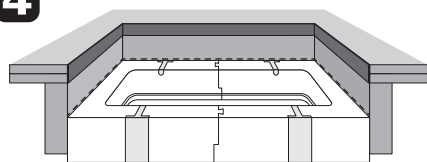
断熱枠をばらした状態で外枠から床下に入れ、断熱枠支持ブラケットのネジ穴がある方を上にして床下で組みます。

3



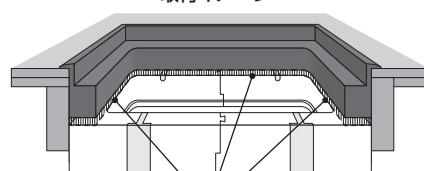
取付ラインに断熱枠の天面を合わせ、断熱枠支持ブラケットのネジ穴から、付属の取付ネジで補強材に留め付けます。

4



外枠を取り付けます。
※SPF-R6060STの施工説明書を参照してください。

取付イメージ



※点検口の蓋と断熱蓋が干渉しない隙間寸法

⚠注意

点検時に断熱枠を取り外す場合

断熱枠支持ブラケットの取付ネジを外して断熱枠を押し下げて外してください。また、その際に断熱枠が破損しないようご注意ください。元に戻す場合は③と同じ手順となりますが、その際は電動ドライバーは使用せず、手回してネジを留め付けてください。

その他、本資料に掲載されていない内容については、NORNEの施工説明書を参照してください。

